

# 夢に向かって生きる



大和北小だより  
H30. 12. 20

## 温かい言葉 思いやりある行動

下記の話は、岐阜県の人権施策推進課から発行された「ちょっといい話」に収録されているものです。温かい言葉をかけたり思いやりある行動をとったりすることが、自分・人を大切にするという「人権を守る」につながると考え、大和北小学校でも様々な取組をしています。

### 【秘密のお手伝い】

お母さんは、毎日暑い中で体を動かしてお仕事をがんばっています。そこで、ぼくは、お母さんに少しでも体を休ませてあげたかったので、お母さんがお風呂に入っている間に、大量の洗濯物を一人でたたんであげました。

お風呂から出たお母さんは、たたんだ洗濯物を見て、「すごい！これ、あなたがたたんでくれたの？ありがとうございます。」と言って、ぼくに最高の笑顔を見せてくれました。ぼくもお母さんの笑顔が見られてうれしかったです。

## ひびきあい集会

12月6日に「ひびきあい集会」を行いました。これは、人権週間に合わせ、児童みんなが仲間を大切にする意識を高める目的で行った集会です。

この集会に向け、自治委員会では、『**仲間を大切にする言葉をたくさんかけられるようになりたい**』と願い、「**ありがとう**」「**がんばれ**」「**すごいね**」の3つの言葉を全校で広める取組を行いました。この3つの言葉を言われたら、花びらを貼るようにしたところ、約1週間で、右の写真のようにたくさんの花びらが集まりました。



また、今年度は初めての試みとして、人権擁護委員の木島さんと山田さんをお招きし、人権に関わる紙芝居をしていただきました。

### 紙芝居 「ぼくの気持ち きみの気持ち」

いじめられている「シバオ」と、いじめている「ブルタロウ」の体が入れ替わってしまいました。

「シバオ」は、家族のことでイライラしてしまい、それを紛らわそう

と、友達をからかってしまう「ブルタロウ」の気持ちを知ります。

一方、「ブルタロウ」は、いじめられてつらい思いをしている「シバオ」の気持ちを知ります。

体が入れ替わることで相手の気持ちを理解した2人が、仲直りをしていく物語でした。

この話を聞いて、「**友達の気持ちを考えたい。**」という感想を持つ子がたくさんいました。



# 「思いやり・親切」を考える道徳



ひびきあい集会の前後には、各学級で「思いやり・親切」や「友情・信頼」を考える道徳を実施しました。

5年生では、「くずれ落ちたダンボール箱」という話をもとに、相手の立場に立って親切にすることの大切さを学び合いました。

このお話では、『親切にしたのに、勘違いをされて叱られてしまう』という主人公の気持ちに共感させつつも、『たとえ見返りがなくても、親切にすることは気持ちのよいものであり、親切にされた人の心が温かくなるものである。』ことに気付き、『自分も親切にしたいな。』という気持ちになることを願って行いました。

## 誰とでも、わけへだてなく遊ぶことをめざして



ひびきあい集会後に行われたのが「自治遊び」でした。自治委員会の子どもたちが、「全校のみんなと一緒に遊ぶ取組をして仲良くなりたい。」という願いを持ったことから実現しました。

この日に行われたのは「じゃんけん列車」でした。1年生から6年生までの子が、音楽に合わせて動き、音楽が止まるとじゃんけんをして、負けた子が、勝った子の肩を持って後ろにつきます。これを繰り返し、いよいよ最後のじゃんけん勝負です。

みんなが見守る中、勝者が決まりましたが、それ以上に、**みんなが応援し合い、みんなが笑顔になったこと**が印象的でした。



12月29日から1月3日までは学校閉庁日となり、日直が不在となります。もし、緊急連絡がある場合は、下記へご連絡ください。学校職員へ連絡が届きます。なお、今後、土日を含む学校閉庁日の緊急連絡先も下記のようになりますのでお願いします。

閉庁日の緊急連絡先：郡上市役所本庁 67-1121

### 表彰 おめでとうございます

【図画展】平成30年度 郡上市小学校図工展

優秀賞 6年 HM

入選 1年 SR TY 2年 IY MR

3年 IK FH IS 4年 TF TM MA

5年 YH NY HM 6年 AN

【ポスター】JA交通安全ポスターコンクール 日本農業新聞賞 5年 HS

【書写】JA書道コンクール 半紙の部 ヤナゲン特別賞 1年 FS

【郡上カルタ】第7回郡上カルタ大会小学校高学年の部

準優勝 6年 SS EK KC

